

みなさんの声がエネルギー
県を動かせば
実現できます
えんど久子



戦争は
絶対ダメ

「憲法9条を守り
いかしましょう。命がけで戦争
に反対した日本共産党を伸ばして下
さい」と街頭から訴える。



国や県と交渉を重ねる

大分県と交渉年3回、国と交渉年1回。

年金下げな、福祉職場の処遇改善、教員増員、
国保税引き下げ、などを仁比そうへい参議院議員ら
と共に求める。国会内で。

身近で心強い味方

2年少し前の地震で、自宅の石垣などが崩れ
途方にくれました。その時最初にえんどさんが
地域をまわって来て、罹災証明を取ることを
教えてくれました。その一言で行動しようと
目覚めて、市役所に何度も行き支援を受けられ
ました。 扇山 女性(80代)

大分民報

日本共産党北部地区委員会は
県政市政について見解を発表
しましたので紹介します。

日本共産党北部地区委員会
別府市石垣西8丁目2-31
TEL 0977-22-6576

日本共産党



猿 渡

えんど久子 59才

2019年春 別府市民の願いを県政へ

母親として児童館を作る運動に取り組み、市議会議員として16年間毎回の議会で発言。市長退職金引き下げ、子育て支援の充実、小中学校のエアコン設置、補助教員増員など、みなさんと力をあわせて実現してきました。

大分県が動けば実現できることがたくさんあります。原発再稼働や年金引き下げの中、暮らしを守り国にモノを言う県の役割は重要です。今度こそ必ず県政へ送っていただきたいと決意しています。

いっそうのご支援をよろしくお願ひします。



原発
ゼロへ

愛媛県伊方原発前で。えんど久子は伊方原発をとめる裁判の原告の一人。 2016.7.24

えんど久子のプロフィール

前別府市議会議員 4期16年 99.4.~2015.3.
別府生まれ別府育ちの別府大好き 温泉道名人
明星小学校・青山中学校卒(青中同窓会副会長)
青山高校卒(日赤や人形劇でボランティア)
別府大学短期大学部初等教育科卒(子どもの遊び研究会)
元保育士 元放課後児童クラブ支援員
元子どものお城児童館を作る会代表
別府市生活と健康を守る会会長
戦争法の廃止を求めるべっぶの会事務局長
扇山に在住 夫・次女 東京に長女一家孫ふたり

サルワタリと書いてエンドと読みます。 お困り事などお気軽に
ハッピーエンドのエンドと覚えて下さい。 ご相談ください

暮らしを応援する県政市政を 一緒に作っていきましょう

福祉医療職場の処遇改善を

福祉・医療・介護・保育職場の処遇改善は福祉充実の第一歩です。市民所得が上がり別府の元気につながります。

介護保険・国保税の負担を軽く

介護保険料の値上げに共産党以外の市議が賛成。2割が滞納している県下トップクラスに高い別府の国保税。県と市が財政負担すれば引き下げができます。

中学生までの通院医療費を無料に

子どもの貧困が問題になっています。県下14市町村で実現し残るは別府など4市のみ。県が制度を作り全県下で実現させましょう。

教職員ふやし行き届いた教育を

みんなの願い教員増員は県の仕事です。返済不要の奨学金の実現など教育費の負担を軽減させましょう。

誰よりも真摯に声を届けてがんばる

えんど久子さん

えんど久さんは、誰よりも真摯に市民の声を聞いて届け実現しようとかんばっています。私は共産党支持ではないけれど、ぜひ、えんど久さんに県議として働いてもらいたい。女性議員も増やしたい。応援します。

30代 女性



えんど久子のホームページをご覧ください

えんど久子

笑顔ではたらき 暮らせる別府に 美馬きょうこ



介護・医療の 充実求め

医師・看護師・介護職の増員や医療・介護報酬引き上げなどを求め、集めた署名を持って年2回国会へ。国会議員をまわり要請。
国会内で 2016.5.16.



消費税10% ストップを!

「大儲けしている富裕層や大企業にもうけに応じた負担を求め税金のムダ使いを正せば、消費税増税は必要ありません」と訴える、えんど久子・美馬きょうこ・平野ふみかつ。

美馬きょうこの プロフィール

看護師 35年 西別府病院に勤務して 30年
全日本国立医療労働組合の役員を歴任
京都生まれ京都育ち 京都市立日吉ヶ丘高校卒
光華大学 家政科卒
京都保健衛生専門学校 看護学科卒
元 全日本国立医療労働組合本部 副委員長
元 大分県医療福祉労働組合 委員長
現 大分県医療福祉労働組合 顧問
夫と扇山に在住 県外に息子3人とその家族孫3人

みま

日本共産党

美馬きょうこ 62才

2019年春 医療現場から別府市政へ

私は、35年間看護師として医療・障がい者の現場ではたらき、深夜・準夜の3交代勤務をしながら、労働組合運動と3人の子育てに奮闘してきました。

組合役員として、別府市への陳情、大分県交渉、厚労省交渉などに取り組み、働き続けられる職場づくりをめざしてきました。その成果は、育児支援制度の充実や保育所の存続などにつながっています。

看護師として働き続けられた体力とバイタリティをもって、今後は市政の場でみなさんのお役に立ちたいと決意しました。

みなさんのご支援をよろしくお願いします。